

平成 21 年 度

宇土市水道事業会計決算審査意見書

宇 土 市 監 査 委 員

宇 市 監 第32号
平成22年 6月11日

宇土市長 元 松 茂 樹 様

宇土市監査委員 福 田 慧 一

平成21年度宇土市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された,平成21年度宇土市水道事業会計の決算審査を実施したので,その結果について次のとおり意見書を提出します。

目 次

1. 審査の期間	2
2. 審査の方法	2
3. 審査の結果	2
(1) 事業の概要について	3
(2) 予算の執行状況について	3
(3) 経営状況(損益計算書)について	5
(4) 財政状況(貸借対照表)について	6
4. むすび	7
資料	8~11

1. 審査の期間

平成22年5月11日から5月31日まで

2. 審査の方法

決算審査にあたっては、市長から送付された決算報告書・その他財務諸表が法令の規定に基づいて作成され、かつ水道事業の経営成績及び財政状態を正しく表示しているか否かについて、会計帳簿並びに関係諸帳簿との照合を行うとともに必要に応じて関係職員の説明を求め実施した。

3. 審査の結果

審査に付された決算報告書・その他財務諸表は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数的にも会計帳簿・関係諸帳簿を照合した結果正確であり、当年度の経営成績及び財政状況を適正に表示しているものと認めた。

以下、水道事業の概要については、次のとおりである。

(1) 事業の概要について

本市の水道事業概要は次のとおりで、前年度と比較すれば、給水戸数で64戸、給水人口で200人増加し、給水量(有収水量)においては年間9,325m³、1日平均(有収水量)で25m³減少している。

種 別		単 位	平成 21年度	平成 20年度	前年度との比較	
					増 減 (△)	指数 (%)
行政区域内	人 口	人	38,424	38,403	21	100.05
	戸 数	戸	13,992	13,855	137	100.99
給水区域内	人 口	人	29,246	29,533	△ 287	99.03
	戸 数	戸	10,691	10,684	7	100.07
現在給水	人 口	人	23,660	23,460	200	100.85
	戸 数	戸	8,622	8,558	64	100.75
普及率	人 口	%	80.9	79.4	1.5	101.89
	戸 数	%	80.6	80.1	0.5	100.62
メーター器設置数		個	9,745	9,572	173	101.81
年 間	配水量 (A)	m ³	2,827,269	3,034,016	△ 206,747	93.19
	有収水量 (B)	m ³	2,417,332	2,426,657	△ 9,325	99.62
	無収水量 (C)	m ³	108,162	117,919	△ 9,757	91.73
	有収率 B÷A	%	85.5	80.0	5.5	106.88
	有効水量 (D)=B+C	m ³	2,525,494	2,544,576	△ 19,082	99.25
	有効率 D÷A	%	89.3	83.9	5.4	106.44
1日配水能力		m ³	10,200	10,200	0	100.00
1日最大配水量		m ³	8,775	9,211	△ 436	95.27
1日平均	配水量	m ³	7,746	8,312	△ 566	93.19
	有収水量	m ³	6,623	6,648	△ 25	99.62
1人1日平均給水量		ℓ	279.9	283.4	△ 3.5	98.76
配水管延長		m	125,208	124,423	785	100.63

(2) 予算の執行状況について

(資料第1表参照)

イ. 収益的収入及び支出(消費税込み)

水道事業収益……………予算現額496,996,000円に対し、決算額は487,067,891円(収入率98.00%)で9,928,109円の減額となっている。これを決算額について前年度と比較してみれば3,250,672円(99.34%)の収入減である。

水道事業費……………予算現額489,910,000円に対し決算額は484,337,825円(執行率98.86%)5,572,175円の不用額(内訳は営業費用8,396,483円,営業外費用△474,869円,特別損失△4,349,439円,予備費2,000,000円)となっている。これを決算額について,前年度と比較してみれば16,400,425円(3.50%)の支出増となる。

次に本年度事業収益及び事業費の主なものをみると,次のとおり事業収益においては,水道料金収入が決算額の87.57%を占め,事業費では受水費39.94%,減価償却費22.29%,職員給与費9.20%等の順になっている。

(単位:円,%)

事業収益			事業費		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
水道料金	426,531,520	87.57	職員給与費	44,572,578	9.20
手数料	1,220,944	0.25	委託料	25,721,004	5.31
材料売却収益	1,347,700	0.28	修繕費	24,563,191	5.07
その他の雑収益	28,398,872	5.83	動力費	24,387,633	5.04
他会計補助金	29,000,000	5.95	受水費	193,437,590	39.94
その他	568,855	0.12	減価償却費	107,969,150	22.29
			企業債利息	34,725,810	7.17
			材料売却原価	1,979,178	0.41
			その他	26,981,691	5.57
計	487,067,891	100.00	計	484,337,825	100.00

ロ. 資本的収入及び支出(消費税込み)

資本的収入……………予算現額 26,011,000円に対し決算額は26,152,319円(収入率100.54%)で141,319円の増額となっている。これを決算額について,前年度と比較してみれば12,137,490円(86.60%)の収入増である。

資本的支出……………予算現額9,,665,000円に対し決算額は,87,493,694円(執行率94.42%)で5,171,306円の不用額となっている。

これを決算額について,前年度と比較してみれば7,029,549円(7.44%)の支出減となる。

また,不用額5,171,306円の内訳は,建設改良費3,169,346円,予備費2,000,000円等である。

本年度資本的収入及び支出の決算状況は次のとおりである。

(単位:円,%)

科 目		決 算 額	構 成 比	備 考
収 入	企 業 債	0	0.00	
	出 資 金	0	0.00	
	国 庫 補 助 金	0	0.00	
	加 入 金	9,103,500	34.81	
	負 担 金	17,048,819	65.19	
	固 定 資 産 売 却 代 金	0	-	
	計	26,152,319	100.00	
支 出	建 設 改 良 費	44,086,654	50.39	設備拡張費 11,988,517 設備改良費 31,338,097 営業設備費 760,040
	企 業 債 償 還 金	43,407,040	49.61	
	雑 支 出	0	-	
	予 備 費	0	-	
	計	87,493,694	100.00	

(3) 経営状況(損益計算書)について (資料第2表参照)

経営状況は損益計算書で示すとおり、総収益465,410,411円に対し、総費用は462,289,823円で、差引3,120,588円が本年度の純利益となっている。

また、総収益は3,120,588円の減収となっており、これに対して総費用は6,029,314円増額している。これは主に漏水調査強化に伴う、修繕費によるものである。

総収益、総費用について過去5ヶ年間の推移を示すと次のとおりである。

(単位:円,%)

年度	総 収 益		総 費 用		損 益
	金 額	指 数	金 額	指 数	金 額
平成17年度	399,974,644	100.00	407,929,864	100.00	△ 7,955,220
平成18年度	402,859,021	100.72	422,823,815	103.65	△ 19,964,794
平成19年度	404,360,801	101.10	456,260,509	111.85	△ 51,899,708
平成20年度	469,315,312	117.34	446,705,007	109.51	22,610,305
平成21年度	465,410,411	116.36	462,289,823	113.33	3,120,588

上記は、平成17年度を100と定め、平成21年度までの指数をあげたものである。

(4) 財政状況(貸借対照表)について(資料第3表参照)

財政状況は貸借対照表で示しているとおりにあるが、科目ごとに主な移動状況を試みると次のとおりである。

イ 固定資産

- ◎ 有形固定資産……前年度3,078,946,770円に対し本年度は3,012,021,631円で66,925,139円の減となっている。

内容については次のとおり

資産の増……43,657,953円

《構築物》	39,753,982円	
佐野地区配水管布設拡張工事		2,522,456円
打越地区配水管布設拡張工事		2,074,084円
岩古曾地区配水火管布設拡張工事		3,667,485円
九州新幹線建設工事に伴う配水管本設工事		11,003,895円
古城地区配水管布設改良工事		9,310,000円
本町4丁目地区配水管布設改良工事		2,930,000円
その他		8,246,062円
《機械及び装置》	1,113,651円	
メーター器購入		760,040円
花園台消火栓設置工事		353,611円

資産の減……3,924,298円

《構築物》	3,924,298円	
古城地区配水管布設拡張工事		574,508円
本町4丁目地区配水管布設改良工事		586,000円
その他		1,406,508円

減価償却……当年度増加額 107,440,202円

当年度減少額 3,022,957円

ロ 流動資産

- ◎ 未収金……前年度115,959,860円に対し本年度は119,667,261円で3,707,401円の増となっている。

本年度末の未収金は次のとおりである。

(単位:円)

年 度	水道料金	手数料他	消費税還付他	計
平成21年度分	20,164,340	141,999	3,670,835	23,977,174
過年度分	95,309,326	320,761	60,000	95,690,087
合 計	115,473,666	462,760	3,730,835	119,667,261

- ◎ 貯蔵品……前年度10,957,764円に対し本年度は11,169,421円で211,657円の増となっている。

本年度末の内容については次のとおりである。

(単位:円)

区 分	平成21年 3月31日現在	平成21年度中の増減		平成22年 3月31日現在
		増	減	
量水器	2,234,240	3,722,654	3,944,844	2,012,050
材 料	4,360,650	1,092,730	1,136,684	4,316,696
そ の 他	4,362,874	1,760,305	1,282,504	4,840,675
計	10,957,764	6,575,689	6,364,032	11,169,421

ハ 流動負債

- ◎ 未払金…本年度16,731,928円となっているが、これは営業費用14,452,728円、消費税2,279,200円である。

- ◎ その他流動負債…本年度67,392,320円となっているが、これは指定工事店の保証金4,050,000円、下水道料金未払分62,961,480円、その他380,840円である。

ニ 資本金

- ◎ 自己資本金… 1, 020, 857, 553円となる。
- ◎ 借入資本金… 本年度企業債未償還残高43, 407, 040円の減額となって1, 547, 936, 042円となる。

ホ 剰余金

- ◎ 資本剰余金… 工事負担金15, 157, 930円, 加入金8, 670, 000円, 消火栓設置負担金1, 132, 994円が増加となっている。
- ◎ 利益剰余金… 当年度未処分利益剰余金は, 前年度からの繰越分25, 296, 863円に対し, 当年度純利益3, 120, 588円であり, 当年度未処分利益剰余金28, 417, 451円となっている。なお, 積立金については, 減債積立金16, 789, 880円, 建設改良積立金49, 000, 000円で前年度と同額である。

4. む す び

平成21年度水道事業決算は, 総収益465, 410, 411円で, 前年比3, 904, 901円の減額である。本年は一般会計からの補助金29, 000, 000円で昨年より△17, 000, 000円である。収益の主なものとして, 水道料金収入の406, 220, 503円で全体の割合の87. 28%である。

一方, 総費用は462, 289, 823円と15, 584, 816円の増額となっている。総費用の主なものとしては, 受水費・減価償却費・企業債の償却利息・職員給与等がある。

この結果, 経営収支は平成16年度から4年連続で赤字決算であったが, 平成21年度は3, 120, 588円の純利益になった。しかし, これは前述したように一般会計からの補助があったため, 補助がなければ25, 879, 412円の純損失である。

本事業の経営にあたっては, 給水原価と供給単価において原価割れが生じており, その差は昨年より広がり20. 26円の差額が生じている。

また, 当会計に大きな影響を及ぼす有収率であるが, 昨年に比べ5. 5%上昇し, 85. 5%となり努力の跡がうかがえるが, 目標数値としている90%を目指し, より一層の向上に努められたい。有収率向上の大きな役割を果たしている漏水個所の発見に外部委託調査及び担当職員の研修成果を踏まえ, 新型探知機の導入も併せ, より一層の発見に努められたい。

次に, 平成20年2月から給水開始された走瀉地区における加入率であるが, 22年5月現在, 加入世帯は425世帯, 加入率は71. 2%である。目標数値の80%を達成させるため, 旧来からの住居世帯を中心に加入促進をお願いする。

また, 未収金が昨年度より3, 707, 401円増の119, 667, 261円となっている。これは将来的に本事業を大きく圧迫する要因にもなり, その対応にあたって特に悪質な滞納者については, 給水停止などの強い方策をとられるよう, また滞納には至らなくともその傾向にあるものに対しては, 早期の措置をとられるようお願いする。滞納徴収の方法についても現行より収納率の向上を図るような方策をとられるよう要望する。

なお, 以前より指摘したように, 一部地域において水源補償にかかる無償給水があり, 現在改善についての話し合いが行われているが, 公共料金の公平性からも早急の解決を図られるよう要望する。

水道事業はいうまでもなく, 市民にとって不可欠な事業であり, 供給にあたっては, 安全・安心は言うに及ばず, 安定・安価での供給を住民は期待している。このようなことから前述した内容の解消で, よりよい経済効果を生むことが考えられるので, さらなる経営感覚に重点をおかれるよう期待する。

資料第1表

予 算 決 算 比 較 表

大区 分	收支 別	区分 科目別	平成21年度 (A)					平成20年度 (B)					前年度に対する決算対比	
			予算現額		決算額			予算現額		決算額			(A-B)	(A/B)
			金額	構成比	金額	構成比	予算対比	金額	構成比	金額	構成比	予算対比	増減	割合
収益的 収入 及び 支出	収 入	事業収益	496,996,000	100.00	487,067,891	100.00	98.00	490,004,000	100.00	490,318,563	100.00	100.06	△ 3,250,672	99.34
		営業収益	427,993,000	86.12	429,609,619	88.20	100.38	430,402,000	87.84	431,623,816	88.03	100.28	△ 2,014,197	99.53
		営業外収益	69,002,000	13.88	57,428,872	11.79	83.23	59,601,000	12.16	58,694,747	11.97	98.48	△ 1,265,875	97.84
		特別利益	1,000	0.00	29,400	0.01	2940.00	1,000	0.00	0	-	-	29,400	-
	支 出	事業費	489,910,000	100.00	484,337,825	100.00	98.86	480,183,000	100.00	467,937,400	99.99	97.45	16,400,425	103.50
		営業費用	441,974,000	90.22	433,577,517	89.52	98.10	428,418,000	89.22	420,175,816	89.79	98.08	13,401,701	103.19
		営業外費用	44,736,000	9.13	45,210,869	9.33	101.06	48,565,000	10.11	46,849,614	10.01	96.47	△ 1,638,745	96.50
		特別損失	1,200,000	0.24	5,549,439	1.15	462.45	1,200,000	0.25	911,970	0.19	76.00	4,637,469	608.51
		予備費	2,000,000	0.41	0	-	-	2,000,000	0.42	0	-	-	0	-
	資本的 収入 及び 支出	収 入	資本的収入	26,011,000	100.00	26,152,319	100.00	100.54	16,411,000	100.00	14,014,829	100.00	85.40	12,137,490
企業債			0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0	0.00	0	0.00
出資金			0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0	0.00	0	0.00
国庫補助金			0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0	0.00	0	0.00
加入金			8,000,000	30.76	9,103,500	34.81	113.79	16,000,000	97.50	13,671,000	97.55	85.44	△ 4,567,500	66.59
負担金			18,010,000	69.24	17,048,819	65.19	94.66	410,000	2.50	343,829	2.45	83.86	16,704,990	4958.52
固定資産売却代金			1,000	0.00	0	-	-	1,000	0.00	0	-	-	0	-
支 出		資本的支出	92,665,000	100.00	87,493,694	100.00	94.42	100,181,000	98.50	94,523,243	100.00	94.35	△ 7,029,549	92.56
		建設改良費	47,256,000	51.00	44,086,654	50.39	93.29	56,356,000	56.25	52,699,596	55.75	93.51	△ 8,612,942	83.66
		企業債償還金	43,408,000	46.84	43,407,040	49.61	99.99	41,824,000	41.75	41,823,647	44.25	99.99	1,583,393	103.79
	雑支出	1,000	0.00	0	-	-	1,000	0.00	0	-	-	0	-	
	予備費	2,000,000	2.16	0	-	-	2,000,000	0.50	0	-	-	0	-	

資料第2表

損 益 計 算 書 比 較 表

区 分 科 目 別	平成 21 年 度 (A)		平成 20 年 度 (B)		前 年 度 と の 比 較		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減	A / B	
	円	%	円	%	円	%	
1. 営 業 収 益	409,234,477	87.93	411,154,473	87.61	△ 1,919,996	99.53	
給 水 収 益	406,220,503	87.28	407,835,767	86.90	△ 1,615,264	99.60	
受 託 工 事 収 益	0	-	0	-	0	-	
そ の 他 の 営 業 収 益	3,013,974	0.65	3,318,706	0.71	△ 304,732	90.82	
2. 営 業 費 用	420,832,552	91.03	407,972,326	90.31	12,860,226	103.15	
原 水 及 び 配 水 費	263,603,002	57.02	252,197,079	56.46	11,405,923	104.52	
総 係 費	46,563,046	10.07	45,970,259	10.29	592,787	101.29	
減 価 償 却 費	107,969,150	23.36	107,440,202	24.05	528,948	100.49	
資 産 減 耗 費	718,176	0.16	901,341	0.20	△ 183,165	79.68	
そ の 他 の 営 業 費 用	1,979,178	0.43	1,463,445	0.33	515,733	135.24	
営 業 利 益 (1-2)	△ 11,598,075	-	3,182,147	-	△ 14,780,222	△ 364.47	
3. 営 業 外 収 益	56,147,934	12.06	58,160,839	12.39	△ 2,012,905	96.54	
受 取 利 息 及 び 配 当 金	30,000	0.01	40,383	0.01	△ 10,383	74.29	
雑 収 益	27,117,934	5.83	12,120,456	2.58	14,997,478	223.74	
他 会 計 補 助 金	29,000,000	6.23	46,000,000	9.80	△ 17,000,000	63.04	
4. 営 業 外 費 用	36,164,869	7.82	37,826,814	8.47	△ 1,661,945	95.61	
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	34,725,810	7.51	35,619,965	7.97	△ 894,155	97.49	
雑 支 出	1,439,059	0.31	2,206,849	0.49	△ 767,790	65.21	
経 常 利 益 (1+3)-(2+4)	8,384,990	-	23,516,172	-	△ 15,131,182	35.66	
5. 特 別 利 益	28,000	-	0	-	28,000	-	
過 年 度 損 益 修 正 益	28,000	-	0	-	28,000	-	
6. 特 別 損 失	5,292,402	1.14	905,867	0.20	4,386,535	584.24	
固 定 資 産 売 却 損	0	-	0	-	0	-	
過 年 度 損 益 修 正 損	5,292,402	1.14	905,867	0.20	4,386,535	584.24	
計	収 益 (1 + 3 + 5)	465,410,411	100.00	469,315,312	100.00	△ 3,904,901	99.17
	費 用 (2 + 4 + 6)	462,289,823	100.00	446,705,007	100.00	15,584,816	103.49
	当 年 度 純 利 益	3,120,588	-	22,610,305	-	△ 19,489,717	13.80
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	25,296,863	-	2,686,558	-	22,610,305	941.61	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	28,417,451	-	25,296,863	-	3,120,588	112.34	

資料第3表

貸借対照表比較表

区 分 科 目	平成21年度(A)		平成20年度(B)		前年度との比較		区 分 科 目	平成21年度(A)		平成20年度(B)		前年度との比較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	A / B		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	A / B
	円	%	円	%	円	%		円	%	円	%	円	%
1. 固定資産	3,012,189,143	87.38	3,079,114,282	88.15	△ 66,925,139	97.83	3. 流動負債	84,124,248	2.44	114,651,359	3.28	△ 30,527,111	73.37
(1) 有形固定資産	3,012,021,631	87.37	3,078,946,770	88.14	△ 66,925,139	97.83	(1) 未払金	16,731,928	0.49	19,763,616	0.57	△ 3,031,688	84.66
イ. 土地	81,103,014	2.35	81,103,014	2.32	0	100.00	(2) その他の流動負債	67,392,320	1.95	94,887,743	2.72	△ 27,495,423	71.02
ロ. 建物	48,974,084	1.42	51,034,353	1.46	△ 2,060,269	95.96	4. 資本金	2,568,793,595	74.52	2,612,200,635	74.78	△ 43,407,040	98.34
ハ. 構築物	2,596,900,997	75.33	2,639,976,783	75.58	△ 43,075,786	98.37	(1) 自己資本金	1,020,857,553	29.61	1,020,857,553	29.22	0	100.00
ニ. 機械及び装置	281,959,356	8.18	305,008,135	8.73	△ 23,048,779	92.44	(2) 借入資本金	1,547,936,042	44.90	1,591,343,082	45.56	△ 43,407,040	97.27
ホ. 車両及び運搬具	695,451	0.02	866,451	0.02	△ 171,000	80.26	5. 剰余金	794,414,066	23.04	766,332,554	21.94	28,081,512	103.66
ヘ. 工具器具及び備品	938,729	0.03	958,034	0.03	△ 19,305	97.98	(1) 資本剰余金	700,206,735	20.31	675,245,811	19.33	24,960,924	103.70
ト. 建設仮勘定	1,450,000	0.04	0	—	1,450,000	—	イ. 受贈財産評価額	16,171,128	0.47	16,171,128	0.46	0	100.00
(2) 無形固定資産	167,512	0.01	167,512	0.01	0	100.00	ロ. 国庫補助金	278,000,000	8.06	278,000,000	7.96	0	100.00
イ. 電話加入権	167,512	0.01	167,512	0.01	0	100.00	ハ. 負担金	132,325,207	3.84	116,034,283	3.32	16,290,924	114.04
2. 流動資産	435,142,766	12.62	414,070,266	11.85	21,072,500	105.09	ニ. 加入金	273,710,400	7.94	265,040,400	7.59	8,670,000	103.27
(1) 現金預金	304,306,084	8.83	287,152,642	8.22	17,153,442	105.97	(2) 利益剰余金	94,207,331	2.73	91,086,743	2.61	3,120,588	103.43
(2) 未収金	119,667,261	3.47	115,959,860	3.32	3,707,401	103.20	イ. 減債積立金	16,789,880	0.49	16,789,880	0.48	0	100.00
(3) 貯蔵品	11,169,421	0.32	10,957,764	0.31	211,657	101.93	ロ. 建設改良積立金	49,000,000	1.42	49,000,000	1.40	0	100.00
(4) 前払金	0	—	0	—	0	—	ハ. 当年度末処分利益剰余金	28,417,451	0.82	25,296,863	0.72	3,120,588	112.34
資産合計	3,447,331,909	100.00	3,493,184,548	100.00	△ 45,852,639	98.69	負債資本合計	3,447,331,909	100.00	3,493,184,548	100.00	△ 45,852,639	98.69

資料第4表

経 費 分 析

種 別	区 分	算 定 方 式	算 定 基 礎	年 度 別 比 較		
				21	20	19
負 荷 率 (%)		$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	$\frac{7,746}{8,775} \times 100$	88.27	90.24	87.08
施 設 利 用 率 (%)		$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{7,746}{10,200} \times 100$	75.94	81.49	80.19
最 大 稼 働 率 (%)		$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{8,775}{10,200} \times 100$	86.03	90.30	92.08
有 収 率 (%)		$\frac{\text{有収水量}}{\text{配水量}} \times 100$	$\frac{2,417,332}{2,827,269} \times 100$	85.50	79.98	77.27
有 効 率 (%)		$\frac{\text{有効水量}}{\text{配水量}} \times 100$	$\frac{2,525,494}{2,827,269} \times 100$	89.33	83.87	83.97
配水管使用効率 (m ³ / m)		$\frac{\text{配水量}}{\text{配水管延長}}$	$\frac{2,827,269}{125,208}$	22.58	24.38	24.11
固定資産使用効率 (m ³ / 万円)		$\frac{\text{配水量}}{\text{有形固定資産}}$	$\frac{2,827,269}{301,202}$	9.39	9.85	9.54
供給単価 (円 / m ³)		$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	$\frac{406,220,503}{2,417,332}$	168.04	168.06	167.21
給水原価 (円 / m ³)		$\frac{\text{経常費用}-\text{材料及び不用品売却原価}}{\text{有収水量}}$	$\frac{455,533,976}{2,417,332}$	188.44	183.11	192.25
総収益対総費用率 (%)		$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	$\frac{465,410,411}{462,289,823} \times 100$	100.68	105.06	88.62
営業収益対営業費用比率 (%)		$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	$\frac{409,234,477}{420,832,552} \times 100$	97.24	100.78	94.87
職員一人当たり営業収益 (千円)		$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	$\frac{409,234}{6}$	68,206	51,394	48,867

平成21年度宇土市水道事業会計決算審査意見書

発行 平成22年6月

発行者 宇土市監査委員事務局
〒869-0492
宇土市浦田町51番地
TEL 0964-22-1111
Fax 0964-22-6031